

研究分野のキーワード：スポーツ，身体活動，歴史，スポーツ史，レクリエーション・スポーツ

研究紹介

私たちの生活の中で欠かすことのできないものの一つとして身体活動、すなわちスポーツがあります。

スポーツは、人類の歴史とともにつねに変化し今日に存在しているといえましょう。

普段なにげなく親しみ・楽しんでいるスポーツにはそれぞれ意外な歴史が隠されています。スポーツを「スポーツ史」という研究領域からみると、人間の身体的諸活動は未開時代から今日に至るまであらゆる時代のあらゆる人たちに広く愛好されていることがわかります。

しかし、生活が改善され社会が発展するにつれ、また、経済的、政治的に大きく時代が移り変わるその節目に節目にスポーツも大きく変化しています。

例えば、走る・投げる・跳ぶ・踊るといった運動そのものは今日とまったく同じ形態でもそれらを行った人々の考えや態度は大きく違ってきます。

例えば、今日のスポーツをみても従来とは違ったスポーツの変化がみてとれます。これまで行われていた競技的スポーツよりも、いつでも・どこでも・だれとでも・気軽に行なえるレクリエーション・スポーツを行う人の数が増えていて、その種目数も増加しています。これらは、現代社会の大きな問題の一つである高齢化社会の到来を意味していると考えられます。

さらに、少子化の到来によってスポーツのルールや人数も大きく変わっています。特に人数に関しては、少人数制を取り入れて行うゲームが増えてきていることは大きな特徴と言えます。

このようにスポーツの変化はまさしく時代が大きく変化しつつある過程においてその時代にあった新しいスポーツが誕生しているといつてよいでしょう。

以上のように、スポーツの歴史を学ぶことは、私たちの生活の変化を知ることでもあり、さらにはこれから起こりうる大きな変化を予測することでもあります。